

平成 25 年 11 月 5 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ
株式会社三菱東京 UFJ 銀行

アユタヤ銀行に対する株式公開買付の開始について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行、以下 MUFG）の子会社である株式会社三菱東京 UFJ 銀行（頭取 ^{ひらの のぶゆき} 平野 信行）は、Bank of Ayudhya Public Company Limited（以下アユタヤ銀行）の株式の過半数以上の取得を目指し、1 株あたり 39 タイバーツで株式公開買付（Voluntary Tender Offer－VTO）（以下本株式公開買付）を平成 25 年 11 月 7 日より開始することをお知らせいたします。

1. 本株式公開買付に至る背景・経緯

三菱東京 UFJ 銀行はアジアにおける総合的な商業銀行プラットフォーム構築の一環として、GE Capital International Holdings Corporation（以下 GE キャピタル）と、GE キャピタルが保有するアユタヤ銀行の株式に関する株式応募契約（以下本契約）を締結し、関係当局の承認、アユタヤ銀行の株主総会決議の取得、その他の諸条件が充足されることを条件として、本株式公開買付を実施することを平成 25 年 7 月 2 日付で発表いたしました。その後、本株式公開買付の実施に必要な諸条件がすべて充足されたため、三菱東京 UFJ 銀行は平成 25 年 11 月 7 日より本株式公開買付を開始いたします。

なお、GE キャピタルは、本契約に従い、保有する全てのアユタヤ銀行株式 1,538,365 千株（発行済株式総数の約 25.33%）につき、本株式公開買付に応じます。本株式公開買付の完了をもって、三菱東京 UFJ 銀行は GE キャピタルに代わりアユタヤ銀行の大株主となり、既存大株主である Ratanarak Group（ラタナラック家を中心とする株主グループで合計で発行済株式総数の約 25%を保有。以下ラタナラックグループ）とともに、アユタヤ銀行の更なる発展を主導してまいります。

また、三菱東京 UFJ 銀行は、アユタヤ銀行の株式取得に関連し、タイ中央銀行による規制（One Presence Policy）に従い、アユタヤ銀行との間で本株式公開買付後の三菱東京 UFJ 銀行バンコック支店（以下バンコック支店）とアユタヤ銀行の統合に関する支店統合契約（Conditional Branch Purchase Agreement）を締結したことを平成 25 年 9 月 18 日付で発表しております。

2. 本株式公開買付の概要

- (1) 本株式公開買付の実施者
三菱東京 UFJ 銀行
- (2) 本株式公開買付の対象者
アユタヤ銀行
- (3) 株式公開買付価格
一株あたり 39 タイバーツ

- (4) 本株式公開買付の実施予定期間
平成 25 年 11 月 7 日より同年 12 月 13 日までのタイにおける 25 営業日の期間
- (5) 三菱東京 UFJ 銀行の買付予定株式数
三菱東京 UFJ 銀行はアユタヤ銀行の全発行済株式を対象に本株式公開買付を実施いたします。仮にアユタヤ銀行の発行済株式総数の約 25%を合計で保有するラタナラックグループが、本株式公開買付には応募しないことを前提とすると、三菱東京 UFJ 銀行の買付予定数は最大で発行済株式総数の約 75%になる見込みです。なお、買付予定数の下限および上限は設定しておりません。
- (6) 本株式公開買付による三菱東京 UFJ 銀行の所有株式数の異動割合
本株式公開買付前の三菱東京 UFJ 銀行の株式所有割合：0%
本株式公開買付後の三菱東京 UFJ 銀行の株式所有割合：約 75%（ラタナラックグループを除く全ての株主が本株式公開買付に応募した場合）
- (7) 買付に要する資金
アユタヤ銀行の全発行済株式を買付ける場合、約 7,500 億円。但し、ラタナラックグループを除く全ての株主が本株式公開買付に応募すると仮定すると、約 5,600 億円（1 タイバーツあたり 3.15 円で換算）
- (8) 本株式公開買付後の見通し
本株式公開買付により三菱東京 UFJ 銀行がアユタヤ銀行の株式の過半数以上を取得した場合、アユタヤ銀行は MUFG の 100%子会社である、三菱東京 UFJ 銀行の子会社となる予定です。また、支店統合契約に基づき、本株式公開買付による株式取得から 1 年以内を目処にバンコック支店とアユタヤ銀行は統合する予定です。但し、統合時期については当事者間での合意および当局承認を前提に変更される可能性があります。

3. 業績への影響

アユタヤ銀行の株式取得および子会社化による、MUFG および三菱東京 UFJ 銀行の業績への具体的な影響額については、必要に応じて適切な時期に公表いたします。

以 上